

国労ちば

国鉄労働組合
千葉地方本部
発責 井村 好博
編集 安田 正浩
【電話】
JR 2930 FAX 2934
NTT 043(238)5963
FAX 043(238)5967

困ったら、
迷ったら、
国労に



取り扱い説明もないのに 何でもかんでもタブレット

成田分会定期大会

6月23日、成田市勤労会館にて成田分会は定期大会を開催した。参加者からは

＊「リモート会議」はタブレットの取り扱い説明もない中で進められている。ルール改正や通達もタブレットで確認。時刻表の配布もなくなった。旅客案内にも苦慮している。
＊オリピック・パラリンピック対策で都賀・物井・酒々井の各駅に小林や小見川などからも助動に行かされる。0時～8時30分の繰り上げ日勤は終電で出勤するしかない。



＊プロパー社員は管区に集められ、日々違う職場で働かされている。
＊見守りカメラが設置されている駅では社員が急病で倒れても対応できず。当初は監視されるのではと反対だったが、一人泊りの勤務時は不安、何か解決策はないか。

＊タブレットは業務で使用するため更新作業は労働時間と要求したが、断られた。おかしいのではないか。
＊若い社員はタブレットを持ち帰り仕事をし、て公私の垣根が曖昧に。
＊作業ダイヤに企画業務が入って、窓口業務よりそちらを優先する雰囲気。本来業務をおろそかにするな。
＊コロナ禍でのコスト削減で成田駅「みどりの窓口」前のシャッターをロールカーテンに変更するというが、防犯上問題と指摘している。などが出された。

＊タブレットは業務で使用するため更新作業は労働時間と要求したが、断られた。おかしいのではないか。
＊若い社員はタブレットを持ち帰り仕事をし、て公私の垣根が曖昧に。
＊作業ダイヤに企画業務が入って、窓口業務よりそちらを優先する雰囲気。本来業務をおろそかにするな。
＊コロナ禍でのコスト削減で成田駅「みどりの窓口」前のシャッターをロールカーテンに変更するというが、防犯上問題と指摘している。などが出された。

執行部からは、具体的な取り組みとして
①連絡体制の強化として、勤務の把握に努めていくので協力を。
②職場集会の定例化として、まずは食事会やレク

からでもよいのではないかと、年間計画を具体的に出してはどうか。
③地本指示の署名やカンプの取り組みについて、誰がどのように集約するか決めていきた

見守りカメラは活躍せず

JR本体の一部の駅では6月から作業ダイヤが変更され、当日の出番者とその日の仕事を決めて作業するようになった。

また、7月から作業ダイヤが変更された駅では、改札業務から出札業務へと、仕事の熟知度と年齢も加味された流れが一変、「長年やってきた遅番が早番になり身体がつかない」との声が出ている。

JESSでは、中期経営計画「JESSビジョン2023」MOVE」を作成し、「ブロックを越えるなど主勤務地外勤務が可能な社員の割合90%以上」

い。など、今後の運動の在り方が提起された。最後に、北村副会長が「みんなで協力・相談しながら分会運動を進めよう」とあいさつして散会した。

役員体制
分会長 鈴木雅美
副分会長 北村智之
書記長 泉水正義

の機転で救急車が手配されている。

コロナ禍、そして労働組合の弱体化の中で、合理化は一挙に加速し、柔軟な働き方での包括センターの設置など若手・熟練を問わない、誰もが何でも屋という状況が進んでいる。

健康で文化的な生活を送るために私たちは働いているのであり、仕事で身体を壊すことは望まない。

決して対岸の火事ではない。職場改善へ声を上げていこう。



合図

新型コロナウイルスは変異株も流行の兆しを見せ、

ワクチン接種は進められているが収束にはまだ時間がかかりそう。3度にわたる緊急事態宣言は多くの人の生活・労働・雇用に多大な犠牲を強いている◆今春闘でJR東日本はベアゼロ・定昇係数を半分とし、さらに夏季一時金は分割民営化後最低となる2.0ヶ月の回答を出してきた。今年で毎年黒字の収益を上げながらも賃上げは抑え込み、赤字となった簡単に賃金を切り下げる。日々コロナ感染のリスクと向き合い列車と乗客の安全を支えている現場労働者として到底認めることはできない。これがまかり通れば賃金は会社の思うままになってしまうのではという気もする。

◆ネットでは「出るだけいい」「賃上げなんて考えが甘い」等無責任な言葉も飛び交い、自分の周りにもそんなことを洩らす人もいます。よもすればそんな意見になびいてしまいがちだが、弱気にならず生活・労働実態から声を上げていこう。(寧)

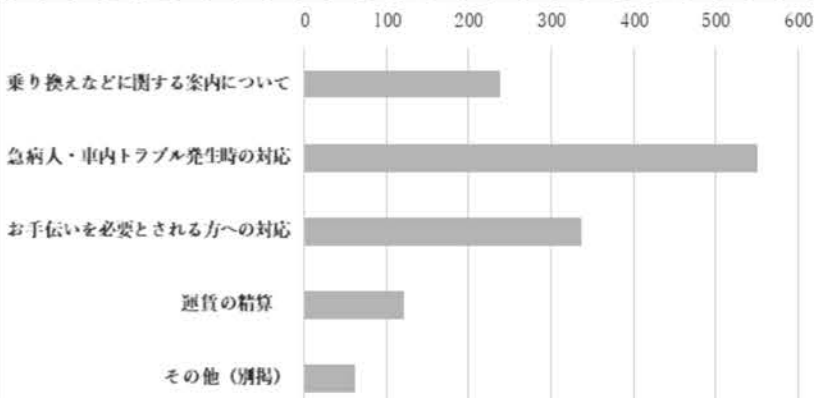
不採算なローカル線だって 同じ運賃を払ってるんだから

JR利用者アンケート集約より



今回もJR利用者に協力いただいたアンケート調査の結果から集約したものを取り上げる。

Q4の「『びゅうプラザ』や『みどりの窓口』の閉鎖、駅の委託化・無人化で困ったことはありますか?」という設問では、断トツで「急病人や車内トラブル発生時の対応」がトップに。続いて、「お手伝いを必要とされる方への対応」に。



Q4. JRは、「びゅうプラザ」や「みどりの窓口」の閉鎖、駅の委託化・無人化を進めていますが、困ったことなどがありましたらお聞かせください。

- ◆ 通学時間帯は階段が混んで危険。
- ◆ ホームが狭いので通勤・通学時間帯は不安。
- ◆ エレベーター・エスカレーターがなく、ベビーカーなどは大変。
- ◆ 単線で行き違いの時にドアが開き放しのため虫が入ってくる。
- ◆ ベンチがなく長時間立っているのはきつい。
- 〔サービスマン・営業〕
- ◆ 駅員がいない時間は券売機を使えず、スイカチャージも出来ない。
- 〔施策面〕
- ◆ 不採算なローカル線だって同じ運賃を払ってるんだから同じサービスを。
- ◆ 通学時間帯だけでなく試験期間は日中も混雑する。
- ◆ 無人駅が増え、車掌もいなくなり、何かあったら不安。
- ◆ 本数が減り仕方なくバスを利用している。
- ◆ 乗換えるのに待ち時間が多過ぎる。

JR会社の言う「安全で安心・快適な鉄道輸送」はまったく見えてこない。

新浦安分会 & 両国分会 合同職場集会

6月11日、地本会議室にて新浦安分会と両国分会の合同職場集会が開催された。

お互いの職場で起きている様々な問題を交流した。

【職場】

- ▼ いろいろな指示がメールで送られてくるだけ。
- ▼ サービスマン云々と言われているが勉強会も開かれず知識を吸収できない。
- ▼ 管理者が交代要員として役に立たない。
- ▼ 券売機の交換時に機能低下を知らされていないかった。
- ▼ JRからの共用タブレット端末が回収されるが、個人貸与のタブレット端末が故障した場合はどうするのか。
- ▼ 会社として責任をもって車イス用タブレットを持つたら良いのではないか。

【東京オリ・パラ】

- ▼ 点呼でオリ・パラ輸送対策で超勤が発生すると言われた。日勤者が超勤をするのではという憶測が流れている。人員の貼り付けを全員

闘うネコ伝説～第3章～

闘うネコの集結から早くも1年以上が経過した。時が経つ事の速さを痛感するネコたちであった。しかし、ネコたちはこの間、手をこまねいて傍観していたわけでは決してなかった。来るべき時に備えてシッカリと準備と意思統一をかさねていた。



昨年2月16日には闘いと取り組みの狼煙を揚げるべく千葉県内の仲間と声を掛け合って決起集会ともいえる集まりを取り組んだ。

その集まりには、闘うネコたちに賛同する多くの沿線の人たちや利用者、更に多くの支援の住民も結集し大なる盛り上がりを見せた集まりだった。

参加したネコたちの中で、JRの利用者無視の様々な出来事に危機感を感じたネコたちは、それぞれの沿線や線区・地域での取り組みを進めるべく寄り合いを重ね、具体的な方策を提案していた。

大将のクルリン(久留里線代表のネコ)は地域・沿線利用者への独自の利用者アンケートを提案して地元の利用者と一緒に行動を起こすための素材集めに奔走した。

地域の首長(市長)との意見交換の取り組みも模索し始めた。次章へつづく...



が希望する。超勤はしない。

【その他】

▼ 浅草橋駅では3年間の出向期限が切れる人がたくさんいる。本務には戻りたいが不安がある。

などの他にも副業問題などが議論された。7月も合同の職場集会を開くことを決めて閉会した。

6・6合同学習交流会

6月6日、再び戦争をさせない千葉県1000人委員会と賛同団体・地域1000人委員会は千葉県教育会館にて合同学習交流会を開催した。

弁護士杉浦ひとみさんは「コロナ禍の人権を巡る課題について」というテーマで、◆ コロナ禍での女性の権利◆ 世界的視点から見た日本の現状◆ コロナ禍のオリオンピック突入はかつての大戦突

入と相似形の3点の面から講演した。続いて、奥野総一郎衆議院議員より国政報告を受けた。国民投票法改正案の改正について。また、自衛隊の基地や原発など安全保障上重要な施設周辺の土地利用を規制する法案について経緯と説明を含めた報告がされた。最後に、7・4集会を呼びかけて閉会した。